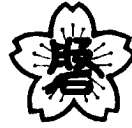


福島県立磐城高等学校



校是 知性と責任

教育方針

深く知性を磨き、健やかな身体と豊かな徳性を備え、高遠な理想のもとに自己実現を図り、もって世界の中の日本人として人類社会に貢献できる有為な人材を育成する。

校長所信

- ・生徒一人ひとりの人権を尊重し、豊かな学力を身につけさせます。
- ・より高いレベルでの『文武両道』を実践し、変化の激しい現代社会において『生きる力』を身につけさせます。
- ・高い志を持って可能性に挑戦させ、知・徳・体の調和の取れた人間力を培います。
- ・教職員には高い倫理観を保持させ、使命感を持って教育にあたり、組織的に学校全体の力を駆使できるよう指導します。
- ・創立以来の磐高の良き伝統を継承しつつも、時代の大きな変化に対応した教育を実践します。

教育目標

I 進路希望の実現のため、学習指導を充実し、社会で求められる力を育成する。

II 調和のとれた豊かな人間性を育む伝統を継承し、新たな歴史を創造する。

III 開かれた学校づくりを推進する。

努力目標

- 1 主体的学習習慣の確立
- 2 学習指導力の向上
- 3 生徒の学習時間の確保と保障
- 4 的確な進路情報の提供

- 1 部活動、生徒会活動の充実
- 2 品位ある生活態度の確立
- 3 学術文化活動への積極的な参加
- 4 自意識の高揚と健康増進

- 1 広報活動の充実(ホームページを含む)
- 2 保護者、同窓会、中学校等の地域や関係機関との連携強化
- 3 高い服務倫理意識の保持

努力事項

- (1) 「自ら学ぶ意欲」の喚起
- (2) 学習指導力向上のための研鑽と魅力ある授業実践
- (3) 授業目標の明確化と「主体的で対話的、深い学び」の実践、ICT 機器の活用
- (4) 学習と部活動を両立させる家庭学習時間の確保
- (5) 課外学習の魅力化
- (6) 個に応じた生徒・家庭への進路情報の提供、二者面談・三者面談の充実

- (1) 部活動や学術文化活動の奨励と全国大会等への参加・出場機会の増進
- (2) 端正な身だしなみとさわやかな挨拶の励行
- (3) 欠席・遅刻等の予防指導の工夫
- (4) 交通事故(特に自転車事故)、特別指導の絶無
- (5) 健康教育と教育相談の充実
- (6) 校内美化と環境整備
- (7) 学習指導と連携した読書活動の推進(1ヶ月に必ず一冊を読む)

- (1) 学校広報紙の定期的発行と充実
- (2) 魅力あるホームページの運営と定期的更新
- (3) PTA会合などの出席率の向上
- (4) 同窓会、保護者による教育活動への参加機会の拡大(全国の同窓会との連携)
- (5) 中学校や高校との連携、SIH 事業の成果を生かした関係機関との連携の推進
- (6) 学校倫理委員会の活性化

○福島スーパー・イノベーション・ハイスクールに指定されたことを受け(平成30年度より)、福島イノベーション・コースト構想を担う人材の育成のため、可能性に挑戦し、構想を牽引するトップリーダー、地域の活性化を促す知的集団を育成します。

○単位制の導入と教育プログラム(医学コース)実施校(令和4年度より)として、学校の魅力化を図るとともに、高い志を持った多様な進路希望の実現を目指します。

Slogan

積極果敢に最先端へ加速し、可能性の無限軌道へ

年度中期及び年度末には、保護者の皆様などからの御意見を伺い、総合的な学校評価を行います。学校への御質問、御意見をお寄せください。